

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【公表番号】特表2003-514036(P2003-514036A)

【公表日】平成15年4月15日(2003.4.15)

【出願番号】特願2001-535424(P2001-535424)

【国際特許分類】

C 08 F 214/28 (2006.01)

C 08 F 2/22 (2006.01)

C 08 F 214/22 (2006.01)

【F I】

C 08 F 214/28

C 08 F 2/22

C 08 F 214/22

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 約1重量%～約66重量%のヘキサフルオルプロピレン含量を有し、且つ低い結晶度を有する弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体であって、該共重合体が、1～30重量%のヘキサフルオルプロピレンを有するときに、次の関係式
：

融解温度() = 162.16 - 3.192 (HFP重量%)

によって規定されるDSC融点を有し、

該重合体が、1～30重量%のヘキサフルオルプロピレンを有するときに、次の関係式
：

H = 56.49 - 1.854 (HFP重量%)

によって規定される融解時吸熱量を有し、

該重合体が、28.5重量%よりも大きく36重量%までのヘキサフルオルプロピレンを有するときに、次の関係式：

H = 54.81 - 1.53 (HFP重量%)

によって規定される融解時吸熱量を有し、しかも

該共重合体が、36重量%～66重量%のヘキサフルオルプロピレンを有するときに、約ゼロの融解Hを有する、弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体。

【請求項2】 15重量%～約66重量%のヘキサフルオルプロピレン含量を有する請求項1記載の弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体。

【請求項3】 約36重量%以上のヘキサフルオルプロピレン含量及びゼロ低結晶度を有する請求項1記載の弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体。

【請求項4】 (a) 反応器に、第一の正確な比率にある弗化ビニリデン及びヘキサフルオルプロピレンと、水と、重合を開始させる開始剤と、重合間に開始剤及び反応塊の両方を乳化することができる水溶性界面活性剤とを仕込み、

(b) 第二の有効な比率にある弗化ビニリデン及びヘキサフルオルプロピレンを反応器で所望の固形分が得られるまで供給し、そして

(c) 所望の弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体を得る、

ことを含む方法によって製造した請求項 1 記載の弗化ビニリデンヘキサフルオルプロピレン共重合体。